

## 葉ごぼう

「葉ごぼう」には、「野菜類」「葉菜類」「レタス類以外のきく科葉菜類」「葉ごぼう」に適用のある農薬を使用すること。

——— 発病・加害時期  
 === 発病・加害最盛期

作型・病害虫名	月												
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
無加温半促成 トンネル早熟 普通	ハウス	↑ 収穫	↑ トンネル被覆										↑
うどんこ病													
黒核条病													
黒斑細菌病													
黒斑病													
ネキリムシ類													
アブラムシ類													
ハスモンヨトウ													

## うどんこ病

### 留意事項

- 1 ハウス栽培で、日照不足、乾燥時に発生が多い。
- 2 昼夜の温度差が大きくなると発生が多い。
- 3 QoI剤(11)は、耐性菌が出現しやすいので、1作1回程度の使用に努める。
- 4 アミスター20フロアブルは、薬害を生じる恐れがあるので、浸透性を高める展着剤を加用しない。

### 防除方法

- 1 連作を避ける。
- 2 密植を避け、間引きは早めに行い、風通しを良くする。
- 3 窒素質肥料の多用を避ける。
- 4 被害葉は早めに除去し、ほ場外へ持ち出し処分する。
- 5 発生を認めたら下記の薬剤を散布する。
  - ・ [アミスター20フロアブル](#) (11) 【2000倍 21日/1回】

## 菌核病

### 留意事項

- 1 気温20℃前後、多湿条件で発生が多い。

注1：同じ農薬名でも、メーカーにより登録内容が異なる場合があるので、使用時には登録を確認してください。

注2：異なる農薬名でも、同一成分を含む場合があるので、成分の総使用回数はラベルで確かめて使用してください。

- 2 菌核が土中に残って伝染源となる。

#### 防除方法

- 1 連作を避け、田畑輪換を図る。
- 2 ハウス栽培では換気に努める。
- 3 夏期たん水して、土中で越冬している菌核を腐敗させる。
- 4 被害株は早めに除去し、ほ場外へ持ち出し処分する。
- 5 発生を認めたら下記の薬剤を散布する。
  - ・ [ロブラール水和剤](#) 2 【1000倍 30日/2回】

### 黒条病

#### 留意事項

- 1 気温15～20℃、多湿条件で、葉面の濡れ時間が1日以上の時、発生が多い。

#### 防除方法

- 1 連作を避ける。
- 2 ハウス栽培では換気に努める。
- 3 過度な密植は避け、過繁茂とならないよう窒素質肥料の多用を避ける。
- 4 発生を認めたら下記の薬剤を散布する。
  - ・ [ラリー水和剤](#) 3 【4000倍 21日/2回】

### 黒斑細菌病

#### 防除方法

- 1 連作を避ける。
- 2 被害葉は早めに除去し、ほ場外へ持ち出し処分する。
- 3 窒素質肥料の多用を避ける。

### 黒斑病

#### 留意事項

- 1 長雨は発病を助長する。

#### 防除方法

- 1 連作を避け、まめ科、なす科及びうり科作物以外との輪作を行う。
- 2 被害葉は早めに除去し、ほ場外へ持ち出し処分する。

### ネキリムシ類

#### 留意事項

- 1 日中よりも、ネキリムシ類の活動する夕方に施用する。

注1：同じ農薬名でも、メーカーにより登録内容が異なる場合があるので、使用時には登録を確認してください。

注2：異なる農薬名でも、同一成分を含む場合があるので、成分の総使用回数はラベルで確かめて使用してください。

### 防除方法

1 は種時に下記の薬剤を施用する。

- ・ [ネキリエースK](#) 1 B 【3kg/10a 土壌表面株元処理 は種時～子葉展開期/2回】

## アブラムシ類

### 留意事項

- 1 ウイルス病を媒介する。
- 2 スタークル粒剤、アルバリン粒剤の成分ジノテフランの総使用回数は2回以内（但し、は種時の全面土壌混和は1回以内、生育期の株元散布は1回以内）。

### 防除方法

1 は種時、もしくは生育期に下記の薬剤を施用する。

- ・ [スタークル粒剤](#)、[アルバリン粒剤](#) 4 A  
【6kg/10a 全面土壌混和 は種時/1回】  
【6kg/10a 株元散布 生育期（21日）/1回】
- 2 発生を認めたら下記の薬剤を、葉裏を中心に散布する。
  - ・ [アディオン乳剤](#) 3 A 【3000倍 14日/2回】
  - ・ [アドマイヤーフロアブル](#) 劇 4 A 【4000倍 14日/2回】

## ハスモンヨトウ

### 防除方法

1 発生を認めたら下記の薬剤を散布する。

- ・ [コテツフロアブル](#) 劇 1 3 【2000倍 7日/3回】
- ・ [ノーモルト乳剤](#) 1 5 【2000倍 14日/2回】
- ・ [B T 剤](#) 1 1 A （IX野菜類の病害虫 3野菜類 参照）

注1：同じ農薬名でも、メーカーにより登録内容が異なる場合があるので、使用時には登録を確認してください。

注2：異なる農薬名でも、同一成分を含む場合があるので、成分の総使用回数はラベルで確かめて使用してください。